

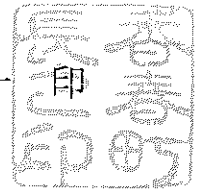


香 建 庶 第 582 号

平成 20 年 10 月 15 日

国土交通省道路局長 様

香春町長 加治 忠一



今後の道路行政についての意見・提案の提出について（回答）

平成 20 年 9 月 19 日付け国道企第 37 号で依頼のあった標記の
件について、別紙のとおり提出します。

①道路行政全般について改善すべき点、要望や提案など

＜田川地域の現況と課題＞

- (1)旧産炭地域である筑豊地域は、交通体系の整備の遅れが地域の発展及び景気浮揚の妨げになっている。
- (2)国道201号は福岡都市圏と筑豊地域を通り北九州都市圏の周防灘臨海工業地帯を結ぶ唯一の幹線道路であるが、八木山峠・烏尾峠などの山間部においては梅雨や台風時の降雨や冬季には時々積雪・凍結による通行規制があり交通の途絶えが発生する。
- (3)田川地域の国道201号沿線では、約26,000台/日、322号沿線では18,000台/日もの交通量があり、朝夕の渋滞はもとより、慢性的な交通混雑が続いている。
- (4)国道322号はJR日田英彦山線、平成筑豊鉄道の踏切により渋滞が激しく、周辺は市街地でありスムーズな交通形態が形成されていない。
- (5)国道322号は全体的に道路幅員が狭いため、国道としての機能が十分に発揮されていない現状にあり早急な対応を求められている。
- (6)主要地方道香春・八女線は、北九州市～筑豊地区～筑後地域を最短距離で結ぶ生活、産業幹線道路であり、早期の国道昇格が必要である。
- (7)県道採銅所～苅田線が今年で供用開始が始まるが道路の幅員拡大が必要である。

今後の道路行政についての意見・提案

②－1地域の現状と抱える課題

様式②

福岡県香春町

○現状 1. 国道201号バイパス建設促進 2. 国道322号バイパス建設促進 3. 主張地方道52号線(香春八女線)の国道昇格の実現と整備促進	○課題 ①飯塚田川バイパスの建設促進と4車線化の推進 ②仲哀トンネル(旧)の改良の促進 ③香春町唐子橋～仲哀トンネルの4車線化の促進と鏡山地区322号線の交差点改良 ④行橋インター関連の建設促進 ⑤田川バイパスと行橋インター関連区間の路線決定と早期事業着手 ①香春大任バイパスの建設促進、特に地権者との交渉解決に向けて国、県、町との役割分担と連携強化 ②香春町清瀬橋の新架橋の建設 ③県道64号(採銅所・荏田線)の拡幅と早期完成 ①香春町内における201号とアクセスが52号が狭く、大型貨物車の増加で極めて危険であり、改良・整備は緊急な課題となっている ②JR日田英彦山線を跨ぐ架橋が必要である 当然道路建設の促進
--	--

②－2地域の目指すべき将来像

※道路は国民生活や経済社会活動を支える根幹的な社会資本であり、豊かな生活の実現と活力ある地域社会の形成に欠くことのできない社会基盤である。

＜国に対する要望＞

- (1)円滑に道路整備を推進していくため、必要な予算を確保する。
- (2)旧産炭地域である田川地域について、特別枠で地域振興策を支援し、活性化に寄与する幹線道路の整備を促進する。
- (3)渋滞対策、交通安全対策、沿道環境対策等安全で快適な生活環境づくりを推進するため道路整備を一層促進する。
- (4)地方の道路財源を確保するとともに、今後とも国と地方が適切な役割分担の下、協力して計画的かつ効率的に整備・管理を推進する

＜地域の将来像＞

- (1)前記の課題である国道201号、322号、香春八女線国道昇格、県道64号の拡幅早期完成をする。
- (2)香春町の地理的条件を生かした定住人口、交流人口を増やす。
- (3)「万葉と史跡のふるさと香春」の歴史と自然環境を中心に観光産業を形成する。
- (4)来年夏開駅する「道の駅」を中核に商工農の連携を強め地場産業の振興地産池消を強化する。更にインターネットの活用により「香春」を全国に売り出す。
- (5)国道、県道路線の河川整備を行い、鯉が泳ぐ清流の里作りを目指す。
- (6)呉溪流公園、親水公園の整備を行う。

③道路施策の重点事項(代表事例、期待する効果や評価等)

福岡県香春町

○重点事項	○代表事例	○期待する効果や評価等	○その他
1. 人口減少対策	①北部九州自動車生産150万台拠点地域の利点を生かした労働者の定住地や居住地の建設促進 a.分譲団地の造成と販売 ・柿下分譲団地38戸完売 ・高野分譲団地52戸造成中 b.民間活力によるアパート建設 ②交流人口の増を図る ・観光産業の育成と特産品作り ・「道の駅」建設、平成21年開駅 ③観光施設の整備強化	①柿下分譲団地38戸完売 ・2/3は町外からの若い世帯 ②史跡めぐりや山登り等町に来る人々が年々多くなっている ③「道の駅」を中核とした香春町を全国に発信する	
2. 地域力強化	①地場産業育成強化 ②インターネットによる香春町PR強化 ③地域ぐるみの強化と住民との協働 ④日本一の美しい町づくりを目指す ⑤高齢者の経験と知恵を生かし、元気な町づくり ⑥子供たちの笑声の絶えない町づくり		